

令和5年

庄川 夜高 行燈

庄川観光祭

祝七十周年 令和四年度
庄川観光祭夜高あんどんコンクール
最優秀賞

山名物
庄川夜高よ
白がたぎる粒な若衆のササ
コイヤササドッコイヤサノサ
コイヤササヨイヤササ

6.3(土)

- ◆夜高行燈コンクール
小・中PM7:00頃～
大PM8:45頃～
- ◆大行燈“合わせ”
コンクール終了後

6.4(日)

- 砺波市庄川支所付近
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)
- ◆種田地区とっぺ行燈行進
PM7:30頃～
 - ◆子ども行燈手締め式
PM8:15頃～ 庄川支所前
 - ◆大行燈“合わせ”
PM8:30頃～
 - ◆大行燈手締め式 庄川支所前
PM11:00頃～

夜高の情報は
ココを検索!



庄川夜高若連中



◆企画・制作:庄川夜高若連中
◆協力:庄川町夜高保存会、東山見・青島・雄神・種田公民館

庄川の夜高祭の由来

田祭りは、ヤスゴト(休む事)といって、各村で田植え終了の祝う行事である。この日、子どもや青年たちが夜高行燈(よたかあんどん)をつくって集落を巡り、五穀豊穡・豊年万作を祈念したのが、由来である。砺波地方では、夜高行燈がいつごろから普及し盛んに行われるようになったか明らかではないが、昭和27年6月1日、生活習慣や歴史を同じくする東山見村、青島村、雄神村、種田村の四ヶ村が合併し、庄川町を誕生させ、その町制施行一周年を記念して、昭和28年6月9、10日の両日に渡り庄川町観光祭を開催し、花火大会と同様に夜の観光行事として夜高行燈の練り回し、コンクールが行われ更に盛んになった。



6月4日

砺波市庄川支所付近
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

- ◆ 種田地区とっぺ行燈行進 PM7:30頃～
- ◆ 子ども行燈手締め式 PM8:15頃～庄川支所前
- ◆ 大行燈“合わせ” PM8:30頃～
- ◆ 大行燈手締め式 PM11:00頃～庄川支所前

手締め式 会場6/4

JA 北陸銀行 庄川体育センター

● 庄川支所 ● 庄川生涯学習センター

● 庄川郵便局 ● 富山銀行 ● 富山県信用組合

● シメノドラッグ ● Fスポット ● おおた内科 ● 菓子屋川なべ

● 道の駅庄川 ● 示野 ● ショッピングタウンリプロ ● 示野東

● コンビニ ● ホームセンター ● コメリ ● 庄川小学校

6月3日

砺波市庄川支所付近

- ◆ 夜高行燈コンクール 小・中 PM7:00頃～ 大 PM8:45頃～ (庄川生涯学習センター前)
- ◆ 大行燈“合わせ” PM10:00頃～ (庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

参加行燈団体

- ◆ 金屋清流会
- ◆ 京坂若連中
- ◆ 清水町清友会
- ◆ 南部野若連中
- ◆ 庄新会
- ◆ 中之島若連中
- ◆ 東部松栄会
- ◆ 中路クラブ
- ◆ 西部西友会
- ◆ 下村
- ◆ 示野
- ◆ 舟誠会
- ◆ 種田地区児童・母親クラブ

まつり開催中の 駐車場のご案内

会場には、駐車場はございません。指定の駐車場に駐車してください。

※なお、駐車場には限りがございますので、ご参観ください。また、駐車場における事故等には、一切責任を負いません。

昔から観光祭二日間、庄川の男達がヨイヤサ、ヨイヤサの掛け声で庄川の夜の街を練り回ります。それは、今も変わらない。

4年ぶりの夜高 時代の変化と共に新たなステージに入った庄新を見に

庄新会

裁許 近藤 匠

金屋清流会は4年ぶりに大行燈を出します。皆さんで楽しく練り歩き、観光祭全体を盛り上げます！

清流会

裁許 島田 晋輔

庄川夜空を照らし羽ばたく朱雀、華やかな百合と牡丹をぜひご覧あれ！！

南部野

裁許 斉藤 孝紀

4年ぶりの行燈を京坂若連中、全町内のみなさんと楽しみます！

京坂

裁許 石森 佑輝

今年も下村ちよつこ違う。楽しみやろをっつこ期待♥we夜高

下村

裁許 石黒 大輔

松栄会の二頭の獅子は旅立ち、受け継がれし新たな夜高をご覧ください！！

松栄会

裁許 伏木 満広

細部まで丁寧に製作しました。若衆の力強い練り回しとともにご覧ください

中路

裁許 沖田 誠

弁財天の優雅な美し鯉の躍動感！西友会の夜高を是非ご覧ください！！

西友会

裁許 大蔵外志樹

中之島の赤は庄川夜高の伝統と誇りの色。街のみんなの想いを、庄川の夜空に咲かせます。

中之島

裁許 渡邊 大介

夜高グッズ 販売中!

販売場所 ●庄川水記念公園

ハッピーストラップ ハッピーコースター

庄川夜高若連中

夜高の情報は **ココ** を検索!

庄川の夜高の見どころ

富山県では、一番早い時期の花火大会の中で、武者絵や宝船などの縁起物が描かれた子どもの小・中行燈、大人の太極燈が練り回される。花火と行燈の光を同時に楽しめるのは、庄川だけ。初日のコンクールが終わった後、“あわせ”と呼ばれる大行燈どうしのぶつかりあいが二日間行われ、最後に庄川支所前で大行燈と若衆が集結し行われる“手締め式”は、圧巻の光景である。

マメ知識

さいきよ **裁許とは?**

行燈を統括する責任者です。そのリーダーが“総裁許”である。